

様式1

令和5年度文化生活スポーツ部予算見積総括表

一般会計

令和5年度予算見積額	14,282,018 千円
令和4年度当初予算額	13,735,232 千円
差引増減額	546,786 千円
対前年度比率	104.0 %

(注)上記には、人件費を含まない。

令和5年度 文化生活的スポーツ部予算見積の概要

1 令和5年度予算の基本的な考え方

- 文化生活的スポーツ部では、「文化芸術とスポーツの振興を図り、心豊かに生き生きと暮らせる県づくり」を目指して、県民の皆さまの生活や社会活動に身近な事業に取り組んでおり、**6つの柱**を立てて様々な事業を実施するとともに、引き続き**感染拡大防止対策を着実に実施**しつつ、次なる時代のキーワードとなる「**デジタル化**」「**グリーン化**」「**グローバル化**」の観点から施策をさらに推進します。
- ① 1つ目の柱「**文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり**」では、文化芸術に触れる機会の充実や活動の支援、文化芸術を産業や地域の振興に活かすことができる人材の育成を図ります。また、**中山間地域における民俗芸能等への支援など**、県内各地に伝わる有形、無形の文化財等を、適切な保存・活用を通じて次世代につなげる取組を行います。さらに、高知**県史編さん**を進めるため、専門部会を増設し、県内外の歴史資料の調査を行います。
- ② 2つ目の柱「**まんが文化の推進**」では、「**まんが王国・土佐**」の**ブランド力**を強化するため、情報発信拠点**高知まんがBASE**の運営を行うとともに、「まんが甲子園」の魅力国内外に発信するプロモーションの実施や、海外参加校の増加に向けた「**グローバル化**」の取組を推進します。
- ③ 3つ目の柱「**国際交流の総合的な推進**」では、多文化共生の社会づくりを目指すため、本県在住外国人に対する**日本語教育**の取組を強化するとともに、ブラジル高知県人会創立70周年記念訪問団の派遣や外国人材確保などに向けたベトナム等との**国際交流を推進**します。
- ④ 4つ目の柱「**安全で安心して暮らせる社会づくり**」では、「**グリーン化**」の取組として、**食品ロス削減**に向け、計画に基づき広く県民や事業者への広報啓発を推進します。
- ⑤ 5つ目の柱「**私学の振興・大学への支援**」では、**私立学校への運営費支援**や、授業料減免・奨学給付金などによる**保護者負担の軽減**を図るとともに、高知県公立大学法人への運営費支援、高知県立大学の学修管理システムの構築等の「**デジタル化**」、高知工科大学における省エネ化等の「**グリーン化**」に向けた取組への支援を行います。
- ⑥ 6つ目の柱「**スポーツの振興**」では、総合型地域スポーツクラブなどのリモートを活用したスポーツの実施の促進、スポーツツーリズムに関する情報を集約したWebサイトを活用したプロモーションの強化など、「**デジタル化**」による取組を強化するとともに、運動部活動の地域移行への支援や地域おこし協力隊を活用した新たなスポーツ機会の提供等を通じて地域でのスポーツに触れる機会を支援します。

2 令和5年度予算見積額

単位：百万円

() 内は一般財源

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり (1)文化芸術を通じた県民の心の豊かさの向上	1,744 (1,743)	1,613 (1,400)	131 (343)	文化振興費の増 9 (12) 文化施設管理運営費の増 16 (23) 文化施設改修事業費の減 ▲78 (▲10) 歴史民俗資料館改修事業費の増 184 (318)
1 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり (2)高知の固有の文化の継承及び活用	439 (242)	571 (212)	▲132 (30)	文化財管理調査費の増 29 (28) 高知城緊急防災対策事業費の減 ▲203 (▲26) 県史編さん費の増 32 (32)
2 まんが文化の推進	104 (84)	106 (80)	▲2 (4)	まんが王国・土佐ブランド化事業費の減 ▲2 (▲2) まんが王国・土佐推進協議会事業費の減 ▲1 (5)
3 国際交流の総合的な推進	140 (116)	128 (109)	12 (7)	地域国際化推進事業費の減 ▲5 (▲5) 国際交流推進事業費の増 17 (12)
4 安全で安心して暮らせる社会づくり	198 (163)	160 (124)	38 (39)	交通安全対策推進費の増 24 (24) 食品ロス削減啓発費の増 5 (2) NPOと行政との協働推進事業費の増 7 (7)
5 私学の振興・大学への支援	10,569 (8,451)	10,185 (8,245)	384 (206)	公立大学法人運営費交付金の増 117 (117) 公立大学法人施設等整備事業費補助金の増 170 (32) 私立学校運営費補助金の増 56 (48) 私立高等学校等就学支援金交付金の増 51 (6) 私立高等学校等専攻科修学支援金交付金の減 ▲12 (▲6)
6 スポーツの振興	1,088 (1,004)	972 (877)	116 (127)	スポーツツーリズム振興事業費の増 2 (5) スポーツ施設管理運営費の増 6 (20) 地域スポーツ振興事業費の増 54 (51) 競技スポーツ振興事業費の増 48 (51) 障害者スポーツ振興事業費の増 7 (0) スポーツ総務事業費の減 ▲1 (▲1)
部 合 計	14,282 (11,803)	13,735 (11,047)	547 (756)	

令和 5 年度 文化生活的スポーツ部の施策のポイント

※()は一般財源、[]は令和 4 年度当初予算

1. 文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくり

(1) 文化芸術を通じた県民の心の豊かさの向上

高知県文化芸術振興ビジョンの推進(文化芸術振興ビジョン推進事業費)

27,409千円(27,409千円)

[27,156千円(23,601千円)]

文化芸術活動への支援や人材の育成、発表の機会の拡充などを通じて、文化芸術に触れる機会の充実に取り組めます。

ア 高知県芸術祭の実施や参加団体への支援 (24,857千円)

- ・国際音楽交歓コンサート等の開催、アーツカウンシルによる文化芸術団体等の発表の場の創出、情報発信、相談窓口の設置等

イ 文化人材育成プログラムの実施 (2,226千円)

- ・文化芸術を観光振興や産業振興、地域振興に活かすことのできる人材を育成するための講座を開催 (オンライン上でも視聴可能な講座を開催 + 実践編の開催を予定)

次
世
デ
ジ
タル

県立文化施設の運営・改修(文化施設改修事業費、歴史文化施設管理運営費等)

1,682,930千円(1,681,963千円)

[1,510,851千円(1,300,967千円)]

来館者が安全・安心な環境で観覧ができるよう、必要な施設の改修に取り組めます。
また、収蔵された資料を後世に伝えるため、これまで県立文化施設が収集してきた資料の効率的な管理に向けた取組や収集方針の検証等の検討を進めます。

デ
ジ
タル

ア 文化施設資料の効率的な管理に向けたICタグ導入 (3,025千円)

- ・美術館にハンディリーダー及びICタグを導入
(ICタグ導入数：40,000点)

イ 文学館収蔵庫改修 (16,470千円)

- ・文学館の収蔵能力の拡充のため、収蔵庫棚増設
(書架増設により収蔵率約1.5倍増加予定)

ウ 収蔵資料の管理に向けた収集方針の検討 (767千円)

- ・歴史民俗資料館資料収集方針・収蔵の在り方検討会 (仮称) を開催

(2) 高知の固有の文化の継承及び活用

文化財の保存及び活用に関する支援（文化財管理調査事業費、高知城保存管理費等）

363,279千円(166,287千円)

[528,127千円(168,245千円)]

県内各地に伝わる有形、無形の文化財等を将来にわたり地域の貴重な文化資源として引き継いでいくために、適切な保存・活用などを通じて次世代につながる取組を行います。

ア 中山間地域における伝統的な祭りや民俗芸能の活性化への支援

- ・国指定・県指定の民俗芸能保存団体への補助（1,678千円）

■ 補助先：市町村

■ 補助事業者：13件（国・県指定無形民俗文化財件数 44件）

■ 補助率（補助上限額）：1/2以内（300千円）

- ・市町村指定・未指定の伝統的な祭り・民俗芸能に対する補助（6,000千円）

■ 補助先：市町村・保存団体

■ 補助事業者：30件程度（市町村指定無形民俗文化財件数 129件）

■ 補助率（補助上限額）：1/2以内又は定額（200千円）

- ・土佐の民俗芸能祭の開催（3,697千円）

■ 補助先：高知県文化遺産総合活用推進委員会（仮）

■ 補助率：定額

- ・県ホームページでの情報発信（事務費対応）

- ・市町村、地域おこし協力隊などと連携し、継承に向けた取組の検討（事務費対応）

イ 土佐藩主山内家墓所の保存活用（36,897千円）

- ・国の史跡指定を受けた土佐藩主山内家墓所の適切な保存と活用を図るための補助

■ 補助先：公益財団法人土佐山内記念財団

■ 補助率：10/10（国費1/2、県費1/2 又は 県費10/10）

ウ 旧陸軍歩兵第44連隊跡地の整備活用（3,283千円）

- ・登録有形文化財（建造物）に登録予定の旧弾薬庫、講堂及び敷地の保存活用計画の策定

エ 重要文化財高知城及び史跡高知城跡の整備・活用（168,469千円）

- ・天守や本丸御殿、追手門の消火設備の新設などの設備改修（112,749千円）

オ 四国遍路世界遺産登録推進費（16,889千円）

- ・四国遍路の世界遺産登録に必要な「資産の保護措置」及び「普遍的価値の証明」のため、札所寺院調査等を実施（14,084千円）

- ・市町村が実施する遍路道の環境整備への補助（1,022千円）

■ 補助先：市町村

■ 補助率：定額（クラウドファンディング型ふるさと納税を活用）

拡

新

新

拡 高知県史の編さん（県史編さん費）

次世代

75,425千円(75,369千円)
[43,292千円(43,268千円)]

本県のこれまでのあゆみを伝え残すため、県史編さんを行うことにより、本県の歴史への理解と郷土への愛着を育むとともに、歴史研究を担う人材の育成を図ります。

- ア 編さん体制の拡充（専門部会（古代中世、現代）の設置）
- イ 広く県内外を対象とした、歴史資料調査の実施
- ウ 編さん事業を支える人材を育成する養成講座の実施
- エ 県史資料の記録・保存
 - ・県史編さんを通じて調査した歴史資料をデジタルデータとして記録・保存

デジタル

2. まんが文化の推進

「まんが王国・土佐」のブランド化(まんが王国土佐推進費)

103,823千円(83,823千円)
[106,267千円(80,391千円)]

「まんが王国・土佐」の国内外での認知度向上を図り、ブランド化の取組を進めるとともに、まんがを通じて高知県の魅力を発信します。

- 新 次世代 デジタル ア 「まんが甲子園」の魅力を国内外に発信するプロモーションの実施（7,500千円）
 - ・高知のまんが文化を推進する重要な「まんが甲子園」の認知度向上と参加校拡大を推進
- 次世代 グローバル イ まんがによる海外交流事業（785千円）
 - ・「まんが甲子園」の海外参加校の増加に向けた取組の推進
- 次世代 グローバル ウ 「世界まんがセンバツ」に中学生以下の部門を新設（1,783千円）
 - ・「まんが甲子園」の出場候補生となる中学生以下への周知から「まんが甲子園」の参加校拡大の推進
- デジタル エ 高知まんがBASEの運営（19,231千円）
 - ・高知まんがBASEでの小中学生等を対象としたデジタルまんが教室の充実
- オ 全国漫画家大会議inまんが王国・土佐の開催方法の見直し（16,000千円）
 - ・イベントの日程・会場を分散して複数開催することにより、新型コロナウイルス感染症のリスク回避を図るとともに、漫画家招聘の機会の充実を図り、漫画家との関係人口づくりを目指す。

3. 国際交流の総合的な推進

次世代
グローバル

日本語教育の推進など(地域国際化推進事業費)

72,927千円(72,818千円)
[77,460千円(77,389千円)]

県民と在住外国人との交流や相互理解を促進し、多文化共生の社会づくりを目指すため、県の基本方針に基づき、本県在住の外国人に対する日本語教育を推進します。

- ア 日本語教室開設・運営支援、ボランティア養成、市町村・関係団体とのネットワークづくり 等
・オンライン・ICT等を活用した日本語教室開催 (1,051千円)
■ 高知県国際交流協会運営費補助金事業の1つ (補助先：高知県国際交流協会、補助率：定額)
・地域日本語教育推進事業委託料 (1,693千円)
■ 委託先：高知県国際交流協会
■ 委託内容：新規開催教室・既設教室の支援、ボランティアの養成、日本語学習支援ツールの作成、地域日本語教室のネットワークづくり 等
- イ 日本語教育総括コーディネーターの活用 (2,785千円)
・文化国際課の会計年度任用職員としてR4年度から「日本語教育総括コーディネーター」を雇用。市町村や各地域で活動するボランティアの相談窓口の役割を担う。

拡
次世代
グローバル

国際交流の推進(国際交流推進事業費等)

37,640千円(32,640千円)
[20,830千円(20,830千円)]

本県と交流協定等を締結している海外自治体や県人移住地との友好交流の促進及び産業交流支援のため、訪問団の派遣及び受入れなどを行います。

- ア 友好交流先、海外県人会等との交流 (32,006千円)
■ 韓国・全羅南道 (順天湾国際庭園博覧会への出席等)
■ ブラジル日本人移住115周年・ブラジル高知県人会創立70周年記念訪問団派遣
■ ミクロネシア連邦国交樹立35周年記念訪問団派遣 等
- イ 外国人材確保・活躍に向けた交流・PR (3,073千円、商工労働部等と連携)
■ ベトナム・ラムドン省、フィリピン・ベンゲット州、インド・タミルナードゥ州等との人材交流
- ウ 海外交流に係る企画調整 (2,561千円)
■ 海外大使館等と連携した高知県の魅力の海外発信
■ 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議への参加 等

デジタル

一般旅券 (パスポート) の発行等(渡航事務費)

19,406千円(0千円)
[18,984千円(0千円)]

旅券法に基づく旅券発給に係る電子化 (手数料のクレジット納付) を推進します。

4. 安全で安心して暮らせる社会づくり

消費者生活の安定と向上(消費者行政推進事業費)

45,712千円(15,497千円)

[39,914千円(8,384千円)]

本年度策定する第2期「消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の啓発を展開するとともに、食品ロス削減についても、実態調査を行いながら広報啓発を実施します。

ア 消費者教育CM制作放送等委託料 (2,096千円)

■ 委託内容：消費者被害未然防止啓発CM制作・放送

■ 委託先：未定

■ 契約方法：一般競争入札

イ 食品ロス実態調査委託料及び広告制作委託料 (4,840千円)

■ 委託内容：家庭からの廃棄物の組成調査による食品ロス割合等の把握、食品ロス削減普及啓発広告の作成・掲載

■ 委託先：未定

■ 契約方法：一般競争入札

ウ 食品ロスモニター調査委託料 (5,280千円)

■ 委託内容：家庭から出される食品ロスを自ら計量し、食品ロス削減を啓発

■ 委託先：未定

■ 契約方法：随意契約（プロポーザル形式）

次世代
グリーン

次世代
グリーン

NPO活動の促進(社会貢献活動推進事業費)

43,523千円(42,500千円)

[34,931千円(34,918千円)]

第5次社会貢献活動支援推進計画の策定に係る県民意識調査を行うとともに、令和5年3月から始まるNPO関係の申請手続きのオンライン化について周知します。

ア 社会貢献活動等に関する県民意識調査委託料 (5,159千円)

■ 委託先：未定

■ 契約方法：一般競争入札

イ オンライン申請説明会運営委託料 (1,543千円)

■ 委託内容：説明会の運営

■ 委託先：未定

■ 契約方法：一般競争入札

次世代
デジタル

5. 私学の振興・大学への支援



高知県立大学におけるデジタル化の支援(県立大学等支援費)

31,698千円(8,698千円)

[0千円(0千円)]

高知県立大学の教育環境を整備する取り組みを支援します。

ア 池キャンパスの教室のAV機器の更新 (31,698千円)

- ・教室のアナログ機器をデジタル機器に更新し、デジタルコンテンツを活用した質の高い授業を実施

イ 学修管理システムの構築 (R5～R6 債務負担行為 65,480千円)

- ・システムの更新、連携により、履修登録や成績管理、習熟度把握などを一元的に行うシステムを構築



高知工科大学におけるグリーン化の支援(県立大学等支援費)

7,854千円(1,927千円)

[0千円(0千円)]

高知工科大学の省エネ化の取り組みを支援します。

- ・香美キャンパスの停電時非常照明のLED化、空調機器の脱フロン化 (7,854千円)

6. スポーツの振興

新

スポーツ参加の拡大

348,681千円(293,419千円)

[291,597千円(232,001千円)]

県内全ての地域において、障害の有無に関わらず、子どもから高齢者まで誰もが身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができる機会の充実を図り、「みる」「する」「ささえる」といった多様なスタイルでスポーツに参加する人口の増加を目指します。

新

ア 持続可能な子どものスポーツ推進事業費（71,097千円）

・新たなサークルの立ち上げや運動部活動の地域移行など、市町村における子どものスポーツ環境づくりを推進

■補助先：市町村

■補助率：1/2、1/3

次世代 デジタル

イ リモートスポーツ活用推進事業〈地域スポーツ振興事業費〉（2,062千円）

・総合型地域スポーツクラブ等における健康づくりや生きがいづくりにつながるリモートを活用したスポーツの実施を促進

■補助先：（公財）高知県スポーツ協会

■補助率：定額

新

ウ 地域おこし協力隊配置事業（21,061千円）

・県内6地域において子どもや障害のある方のスポーツ環境づくりを進めるため、地域おこし協力隊を活用した新たなスポーツ機会の提供や広域で連携する取り組みを支援

新

エ 障害者スポーツ実施環境構築支援事業（15,000千円）

・新型コロナウイルス感染拡大により生じた障害者の運動離れ等に対応し、障害のある方が身近な場所で気軽に運動やスポーツを実施することができる環境を整備

新

オ パラスポーツ体験会開催委託料（1,032千円）

・パラスポーツの理解啓発の促進及びスポーツに参画する人材の発掘を目的に、パラリンピアンや障がい者スポーツ指導員などの協力を得て、障害の有無に関わらず誰もが参加できるパラスポーツ体験会を実施

拡 次世代
グローバル デジタル

競技力の向上

436,372千円(436,372千円)

[393,415千円(390,144千円)]

有望選手の発掘や組織的かつ計画的な選手の育成・強化体制の充実を図るとともに、スポーツ医科学面からのサポートを強化することにより、全国や世界の舞台で活躍する選手や、そうした選手を支える指導者等を本県からより多く輩出することを目指します。

次世代 デジタル

ア 競技力向上・普及活動に向けた動画配信事業〈スポーツ振興推進事業〉（4,010千円）

・国体四国ブロック大会の試合をリアルタイムで動画配信し、試合中の競技分析やリモート観戦等の普及・促進

拡

イ スポーツ科学センター管理運営委託料（42,235千円）

・スポーツ医科学面からのサポートを通して競技力のさらなる向上を図るため、スポーツ科学センターによる競技団体等へのサポート体制を強化

グローバル

ウ ソフトボール男子アジアカップ開催事業費補助金（5,000千円）

・世界トップレベルのスポーツを「みる」機会の拡充や選手・指導者等との交流を通じて競技力の向上を図るため、アジアのトップチームが集う国際大会の開催を補助

■補助先：（公財）日本ソフトボール協会

■補助率：定額

新

次世代

グローバル

デジタル

スポーツを通じた活力ある県づくり

302,872千円(274,307千円)
[286,778千円(254,907千円)]

プロスポーツキャンプやアマチュアスポーツの合宿・大会等の誘致拡大に向けて、市町村と連携したプロモーションや合宿等の受入れを行い、県内全域の交流人口の拡大による地域や経済の活性化を図ります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等で新たな関係が生まれた国やトップチームなどとのつながりを本県のスポーツ振興や他分野の交流につなげます。

次世代

デジタル

ア スポーツツーリズムプロモーション実施委託料（13,000千円）

- ・スポーツによる交流人口の拡大を図るため、県内各地域のスポーツツーリズムに関する情報を集約したWEBサイトを活用したプロモーションを強化

新

イ スポーツを通じた国際交流につながる合宿等受入委託料（14,695千円）

- ・2019年に日本で開催されたラグビーワールドカップを契機に交流を深めているトンガとの関係を活かし、県内の競技力向上やスポーツへの関心の高まりにつなげるため、2023年ラグビーワールドカップフランス大会のトンガ王国代表チームの事前合宿を誘致

新

ウ 市町村等スポーツツーリズム推進委託料（2,000千円）

- ・市町村やスポーツ団体等が連携し、地域の特色を活かしたスポーツツーリズムを推進する仕組づくりを促進するため、地域素材の洗い出しや活用方法等に関する講座等を実施

グローバル

エ 国際スポーツ推進事業費（21,510千円）

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の事前合宿やホストタウン交流等の成果をレガシーとして、競技力の向上や異文化理解につなげるため、相手国のスポーツ合宿の受け入れや相互交流等を支援